

録画配信 **ゴミ集積所の管理**

子育て世代の施策充実が町の発展に直結する

みらいの会
えん どう ひで き
遠藤 英樹 議員

Q 箱型のカラス除けネットの設置は可能か

A 町会の希望と地権者の理解で可能

議員 カラスなどの鳥獣によるゴミ集積所の被害を防ぐため、従来の単純にネットをかけるものから、管理がしやすく、折りたためるボックス型のネットが普及している。道路交通法の問題があることなどが課題とされるが、効果は大きいと考える。設置は可能か。

環境経済部長 設置についての法的な問題はクリアできると考えており、町会の要望に基づいて設置に協力していく。



現在、使用されているカラス除けネット

Q 本市の長時間預かり保育事業の状況は

A 一定のニーズに対応していると考えている

議員 幼稚園に保育園の機能を持たせる事業で、本市でも長時間預かり保育事業として実施しているが、越谷市の方がより普及していると考えている。理由として、①平日は長期休暇中も毎日開園する機能強化型がある②実施している幼稚園の教諭が保育を利用する場合の優遇措置を行っている③補助金の額が本市と比べてかなり多いという点で越谷市が優れているためと考えるが、本市の状況は。

こども健やか部長 本市においても、保護者の希望に応じて1日10時間以上の長時間預かり保育を導入しており、利用条件についてもさまざまな配慮を施していることなどから、預かり保育の一定のニーズに対応していると考えられる。

議員 本市の保育環境は越谷市より現状では良いと考えるが、良い点は参考にし、ぜひ取り入れてほしい。

録画配信 **女性の健康支援**

公園にミストシャワーを！

公明党
み わ
三輪 なお子 議員

Q 更年期やPMSなどに関する相談体制は

A 専門職が個別に対応している

議員 更年期やPMS（月経前症候群）などに関する相談、支援体制について現状を伺う。

健康福祉部長 心身の健康に関する相談は福祉保健センターの専門職による個別健康相談とこころの健康相談で受けている。PMSなどの症状によっては、婦人科や女性外来への受診を促すなど、相談支援を行っている。

議員 周知啓発が重要と考える。「女性の健康週間」におけるパネル展示や公民館での出前講座など、健康意識の啓発に力を入れるべきと思うが、所見を伺う。

健康福祉部長 周知方法を検討し「女性の健康週間」に合わせて実施する他、日頃から周知啓発にも務める。

Q グリーンインフラ^{*}を活用しては

A 今後も積極的に導入したい

議員 自然の働きを生かしたグリーンインフラを活用した取り組みを推進すべきでは。

環境経済部長 今後も公園の新設や改修の際には積極的に導入したいと考えている。

議員 ヒートアイランド対策として、市内公園にミストシャワーの設置をすべきと考えるのがいいか。

環境経済部長 コストや運用などについて研究を進める。



猛暑対策の一助として効果が期待できるミストシャワー

録画配信 **交通安全対策**

交通事故のない社会は市民の願い！

公明党
のぶ お
みうら 伸雄 議員

Q 通学路などにライジングボラードの設置を

A 他自治体の実施効果を調査研究していく

議員 通学路において、児童などを危険運転車両から守るためにゾーン30プラスで設置する物理的デバイスが効果的な対策であると考えているが、市内施工実績について伺う。

都市整備部長 令和4年度に美女木小学校周辺でゾーン30プラスの一環として、車両の速度を抑制するため、ラバーポールにより、通行箇所を局所的に狭くする「狭さく」を実施した。

議員 設定した時間になると自動で昇降し、車両進入抑止効果があるライジングボラードの設置がスクールゾーンの通行規制に効果的であると思うが、設置について見解を伺う。

都市整備部長 交通規制時間帯の車両進入を抑制するライジングボラードは、実証実験などを行い、導入・設置されているケースが多いと認識している。導入については、他自治体の設置状況や実施効果について、調査研究していく。



その他の質問

Q 保育士の確保や業務環境の改善などを図るための施策は。

A 処遇改善策に係る追加の補正予算案件を提出する。

録画配信 **高齢者支援**

地域みんなで見守りを！

公明党
いし かわ きよ あき
石川 清明 議員

Q 一人暮らし高齢者見守りサポーターの導入を

A 提案頂いた手法も含めて検討する

議員 本市の一人暮らし高齢者の現状は。

健康福祉部長 令和5年4月現在の単身の65歳以上の世帯数は7,342世帯で全世帯数の約10.7%。

議員 一人暮らし高齢者の見守りの現状と課題は。

健康福祉部長 近隣住民の協力や民生委員が高齢者宅を訪問する見守り活動を実施。課題としては、近所づきあいを通じた見守りが減少していることが挙げられる。

議員 一人暮らし高齢者の支援の現状は。

健康福祉部長 「高齢者緊急時連絡システム事業」や「高齢者食事サービス事業」を実施している。

議員 地域において見守り、サポートしていく「一人暮らし高齢者見守りサポーター」の導入については。

健康福祉部長 さらなる高齢化に備え、見守り体制の充実が必要である。提案頂いた手法も含め検討する。

- 美女木、大字美女木、美女木東、春日、春日北町、春日南町、早瀬にお住まいの方は、**戸田市立地域包括支援センター**
問い合わせ：「戸田市立介護老人保健施設」内 422-8821
- 喜沢、喜沢南、中町、下前、川岸1・2丁目にお住まいの方は、**戸田市東部地域包括支援センター**
問い合わせ：「いきいきタウンとだ」内 434-6233
- 川岸3丁目、本町、南町、戸田公園、上戸田、大字上戸田、下戸田にお住まいの方は、**戸田市中央地域包括支援センター**
問い合わせ：「戸田市立健康福祉の社」内 432-6088
- 大字新曽、新曽南、氷川町、大字下宿目にお住まいの方は、**戸田市新曽地域包括支援センター**
問い合わせ：「新曽南庁舎」内 446-6767

地域包括支援センター

その他の質問

Q 緊急連絡先や葬儀などの生前契約先、お墓の所在地などを自治体に生前登録しておく「終活情報登録伝達事業」の導入について。

A 実施している自治体について調査研究する。